

特集

公立病院改革の処方箋は 再編・統合、大学との連携がカギに

6

2	郷原信郎の直言
4	ニュース & インサイド 茨城県が「パートナーシップ宣誓制度」
5	霞が関 底流伏流 (文部科学省) 小学校高学年に「教科担任制」
24	グローバルインタビュー 甲府市長 樋口 雄一氏
27	これがBiz流地方創生だ 魅力を見える化して集客
28	フォーカス 学童保育、自治体が定員増に力
32	グローバルレポート ASEANのキャッシュレス決済の今
34	地方創生の旗手 TONOERU社長 藤岡 佳子氏
36	現場から見た地方行政 林 誠氏 今こそ問われる行政評価の意味
38	地方移住の現実と課題 清泉 亮氏 米国の移住事情から学べること
40	持続可能な未来へ 藤山 浩氏 みなが得するシェアリング
42	自治体防災の要諦 河田 恵昭氏 北海道胆振東部地震の教訓
44	地方議会のミライ 牧瀬 稔氏 議員定数削減の前にすべきこと
46	官民協働の公共改革 奥村 裕一氏 鎌倉リビングラボの長寿社会への挑戦

48	大学の明日を考える 小川 洋氏 グローバル化は多言語・多文化の環境づくり
50	5月のセミナー報告 門川 大作氏 SDGs先進都市 京都の取り組み
52	Interview首長 岐阜県中津川市長 青山 節児氏
53	ニュース・ウォッチング
58	Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉医療スタッフにも魅力ある病院に

2018年10月に開院した茨城県西部メディカルセンター（筑西市）は、筑西・桜川両市の2公立病院と民間病院を再編統合した中核病院だ。24時間365日、地域の2次救急医療を

担う。救急患者の搬送は1日平均7件弱、救急車が到着する度に医師や看護師らは懸命に治療に当たる。

長年この地域は、医療スタッフの不足に悩んできた。筑波・自治医科

両大学と連携した教育環境や、最新の設備などをアピール。患者だけでなく医療スタッフにも魅力ある病院づくりを目指している。

（文＝竹内 太郎、写真＝遠藤 宏）